



2010 ACHIEVEMENT JAPANESE FORMULA 3 CHAMPIONSHIP Rd.11&12

2010 アチーブメント 全日本F3選手権シリーズ 第11戦&第12戦
スーパー耐久シリーズ 2010 第5戦

スーパー耐久 & F3レース in 岡山 フォーミュラと 耐久の競演

SUPER TAIKYU SERIES Rd.5



9/4 SAT
5 SUN

SUPER TAIKYU & F3 RACE in OKAYAMA

同日開催：MARCH Race WEST Japan Series Rd.4 / WAKO'S スーパーカート 岡山国際サーキットシリーズ 第4戦
オーガナイザー：株式会社岡山国際サーキット、アイダクラブ(AC)/公認：社団法人 日本自動車連盟(JAF)/後援：岡山国際倶楽部、岡山県、美作市、岡山県観光連盟、山陽新聞社、中国新聞社、新日本海新聞社

前売観戦券 4,200円 土曜日のみ 2,100円 前売パドックパス 6,300円
2日間有効(税込) 日曜日のみ 4,200円



OKAYAMA International Circuit
岡山国際サーキット

Advance to the Future

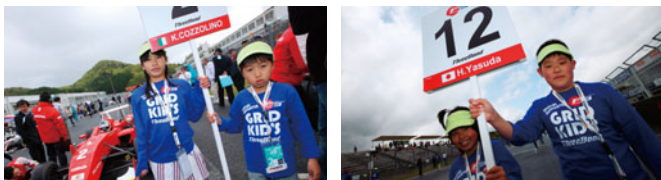
www.okayama-international-circuit.jp

0868-74-3311

*中学生以下入場無料(但し、保護者同伴に限る)。駐車券は当日販売のみ。サポーターズクラブ会員には、チケットWeb購入割引が適用されます。

(大会一週間前迄の予約販売)
※パドックパスは小学生以下無料。また、Web販売のみで、発券手数料はお客様負担となります。

今年もやります!「グリッドキッズ」



サーキットに吹き荒れるキッズパワー

「グリッドキッズ」募集!

レース前に各車両のスターティンググリッドの位置を知らせるために、ゼッケンボードをお持ちいただく「グリッドキッズ」を募集いたします。一般的には、チームのレースクイーンたちによってサーキットを華やかに、また、レースを盛り上げる大役。小学生のみんなの元気なドライバー達にパワーを上げてください。

応募期間は2010年8月23日まで。対象は小学生男女で30数名を募集いたします。詳しくは岡山国際サーキットWebサイトに、ご確認ください。

スリーポンドプレゼンス「F3プレミアムパス」



本場のモータースポーツ文化を体験。

本場欧州での、モータースポーツの楽しみ方を実体験していただけるこの企画。スリーポンドレーシングチームのマシンやピットクルーの作業を間近で眺めることが出来き、昼食はチームの特設テントでケータリングサービスでランチを楽しむことができます。

予選日・決勝日(9/4・5)に8名様をご招待。なお、観戦券はご購入いただけます。

応募期間は2010年8月23日まで。

詳しくは岡山国際サーキットWebサイトに、ご確認ください。

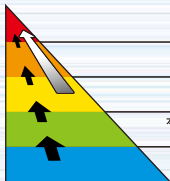
「DRIVE&LOVE プロジェクト」広報イベント



みんなでいっしょに交通事故ゼロを目指す。

「交通事故をなくしたい」のおもいから、ドライバーの皆さんはもちろんのこと、広く一般企業メディア、有識者、著名人のど、多くの方々とコミュニケーションを通して、運転の意識を変えていこうという、新しいかたちの交通安全対策プロジェクト。当日はスペシャルサポーターのコメントや、キャンペーンソングの放送。ドライビングシュミレータを体験などの企画をご用意。「DRIVE&LOVE」プロジェクトの事をもっと知っていただき、「愛する人・愛してくれる人」を思う気持ちを原動力に、ドライブにおける思いやりの心の輪を拡げ、交通事故を限りなくゼロへと近づけていくことを目指します。

ACHIEVEMENT JAPANESE FORMULA 3 CHAMPIONSHIP



モータースポーツの頂点。
Formula 1
ヨーロッパ/アジアではGP2、
GP2/etc
F3
世界統一レギュレーション。
本格的な入門レース、F3よりもパワーがマイルド。
FCJ/F4/FJ1600 etc
シンプルなので、腕を磨ける。
レーシングカート

次世代を担う強者達、夢の舞台「F1」は目の前だ!!

フォーミュラ3 (F3)は、F1ドライバーを発掘するためのカテゴリーだと言っても過言ではない。すなわち、トップドライバーへの登竜門。現在、日本人ドライバーとして唯一F1グランプリに挑む、小林可梦偉は2006~7年にユーロF3で活躍し2008~9年GP2に参戦し、今年F1にステップアップの機会をつかんでいるのだ。

世界統一レギュレーションで運営されるF3は、世界で開催されている各シリーズ終了後に「F3世界一決定戦」であるマカオGPが行われ、激しいバトルが繰り広げられることでお馴染み。日本から参加したドライバー、チームは過去2年連続でウィナーに輝き、世界に通じるレベルの高さを証明した。

一昨年で30周年を迎えた全日本F3は、若手ドライバーの育成により一層力を入れるべく、新たにナショナルクラスを設けている。1世代前のシャシーとワンメイクエンジンの組み合わせにより、コストを抑えてステップアップのチャンスを拡大。最新マシンのチャンピオンシップクラスとの混走で、シリーズの活性化をはかっている。

今年の全日本F3は全16戦で開催され、後半戦に突入したところだが、2クラスともにクラス1位が2位以下に大きくポイントを離しているが、ここ岡山での結果次第で、早くも年間チャンピオンが決まってしまうかもしれない。そう言った意味でも、見逃せないレースになることは間違い無いだろう。

年々ドライバーの年齢層が低くなっていき、フレッシュな顔ぶれは、誰もが応援のしがいがあがる。どのドライバーを応援していいのか迷ってしまうところだが、そのような方は、岡山に本拠を構える老舗のトップチーム・戸田レーシングを是非応援をお願いしたい。



<http://www.j-formula3.com/>

スーパー耐久は年間チャンピオン争いに注目を!!

排気量や駆動方式の違いによって、5クラスに分けられるスーパー耐久シリーズは、車種のバラエティが実に豊富。しかも、厳格なレギュレーションにより、イコールコンディションも保たれているから、どの車種、どのチームにも優勝する権利がある。今年から新設されたST-5クラス。今のところ参加台数は少ないが、今後注目いただきたい。

耐久レースではあるが、まるでスプリントレースのように激しくバトルが繰り返されるスーパー耐久。一台のマシンを複数のドライバーが操り、2回のドライバー交代を含むピットストップが義務化されているこのレース、レースをどう組み立てるかが鍵となる。

ST-1クラスで谷口信輝組のBMW Z4Mクーペが、開幕戦から4連勝を飾り、他の4クラスでもランキングトップのチームは2~3連勝し、大きくポイントをリードしている。が、下位のチームにもまだチャンスは残されている。今回の岡山大会での結果によって、年間チャンピオン争いの行方を左右する大事なこの一戦、注目いただきたい!!

SUPER TAIKYU SERIES 2010



<http://www.so-net.ne.jp/s-taikyu/>

Machine Line Up



岡山国際サーキット サポーターズクラブ

会員募集中!

三友 UFJ NICOS VISAカード

パドックバスやピットラウンジバスの優先販売や割引など、モータースポーツファンには、たまらない特典がいっぱい!!
詳しくは、岡山国際サーキット公式ホームページをチェック。

OKAYAMA International Circuit 岡山国際サーキット

Advance to the Future

交通のご案内
 ■山陽新幹線 岡山駅より車で約60分
 ■山陽自動車道 備前IC/和気ICより約30分
 ■岡山空港より車で約60分
 ■山陽本線 吉永駅より車で約20分
 ■中国自動車道 美作ICより約30分/作東ICより約20分
 ※土・日ともJR山陽本線吉永駅より臨時バスを運行しております。

公式ホームページ
www.okayama-international-circuit.jp

インフォメーションダイヤル
0868-74-3311